

## 根白石小



これがイチオシ

## 大事にしたい木造校舎

根白石小学校は仙台市唯一の木造校舎です。コンクリートにない自然の色に囲まれて、気持ちよく学校生活を送っています。校舎は1930年(昭和5年)にできました。95年がたっていて木の温かさを感じられます。

そんな根小のおすすめスポットは、中央玄関です。校舎を正面で見たときに学校の中心に見え、根小のシンボルのような存在です。地域の人もずっと大切にしてきました。これからもこの木造校舎を大事にしたい、という気持ちで毎日を過ごしています。

学校名 仙台市立根白石小学校  
所在地 仙台市泉区根白石杉下前15  
創立 1873年  
電話 022(379)2417  
校長 内田 和未  
児童数 160人

## 迫力あるおはやしと披露

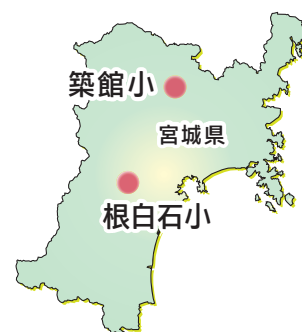
根白石小学校は、地域で踊り継がれてきた「アセ踊り」に取り組んでいます。踊りができたのは今から100年以上も前のことです。2人で向かい合って踊るので、元々は「合わせ踊り」と言われていたものが、いつしかアセ踊りと言われるようになったそうです。当時は生活が豊かではなかったのですが、みんなで月々お金を出し合い、地区から交代でお伊勢参りをしたそうです。そんな旅の途中で出会った人々から教わった踊りを、根白石に持ち帰ったと伝



「アセ踊り」を披露する児童たち  
編集委員 五十嵐陽太、岩淵丞太郎、永澤紡希、森合悠(6年) 木村一翔、鈴木煌賢、斎藤えれな(5年) 指導教員 奥寺桜花 佐藤智徳

## 誇りに思う「アセ踊り」

## わが校わがまち スクール通信



今回は  
館矢間小(丸森町)  
浅水小(登米市)

## 笑顔・歓声 交流も生まれる

## 最大行事「子ども祭り」

築館小学校には、児童会活動最大の行事「栗の菓子子ども祭り」があります。5・6年生が自分たちでどんなお店にするか、考えて出店し、1・4年生が出店を回って楽しみます。的当てやボーリング、迷路やゲームなど、毎年アイデアいっぱいのお店が登場します。上級生は「どうすれば下級生がもっと楽しめるか」と話し合い、道具を作ったり、看板を飾ったりと、みんなで力を合わせて準備を進めます。当日は、参加者が楽しめるようルールを説明し



校内に笑顔があふれる「栗の菓子子ども祭り」  
編集委員 佐藤琉羽、高橋滯央、荒川結愛、尾崎結都、山田祐慶、植松航、鈴木まい(6年) 指導教員 千葉直人

## 築館小



これがイチオシ

## あいさつで気持ちよく

築館小学校では、よりよい学校生活を送るために「あいさつ運動」を行っています。朝から「おはようございます」の声が響き、あいさつを交わすと心も体も元気になり、1日を気持ちよく始めることができます。

低学年児童のあいさつに笑顔が生まれ、先生方も車から元気にあいさつを返してくれます。あいさつ運動を通して、自分からあいさつする意識が高まり、学校全体が明るくなりました。

これからも笑顔と元気な声があふれる学校にしていきたいです。

学校名 栗原市立築館小学校  
所在地 栗原市築館薬師1の6の1  
創立 2017年  
電話 0228(22)1131  
校長 高橋 和宏  
児童数 434人

太平洋戦争が激しさを増す中、夜は空襲に備えて電灯を黒い布で覆って生活していたと、戦時下の暮らしを説明。1945年8月9・10日には鹿島台上空に英軍の艦載機4機が飛来し、鹿島台駅周辺が機銃掃射された。1月21日朝刊より



## 戦時下の暮らし知る

大崎・鹿島台小で出前授業  
地元住民が物語で紹介



拓碑の前で説明を受ける児童

「スチューデントシティ」は、仙台市内の小学5、6年生が仕事をし給料をもらい、買い物や納税をする「小さな街」です。河北新報社は、紙面編集などの仕事を体験する支局を開設しています。



## 河北新報の仕事 がんばった 仙台市スチューデントシティ支局員紹介



燕沢小6年  
(1月14日)

七北田小6年、野村小6年  
(1月15日)